

- ・ H28. 4. 15（金）停電のなか、益城町役場の避難所に明かりを灯す照明車18台を派遣
迅速な災害復旧に向け、現地に対策本部車や情報収集車を配備し、各種支援活動を開始



▲ 災害対策用車両が被災地に集結



▲ 益城町役場に照明車を派遣し、夜間作業に対応



▲ 災害対策本部車を展開



▲ 最前線で情報を収集し、活動に反映

- ・ H28. 4. 15（金） 九州地方整備局が備蓄する飲料水や非常食、防寒対策の毛布、ブルーシート等を被災自治体へ提供



▲ 整備局が備蓄する飲料水と非常食を提供



▲ 整備局が備蓄する毛布を提供



▲ 支援物資をトラックへ積み込み



▲ 益城町役場で支援物資を積み卸し

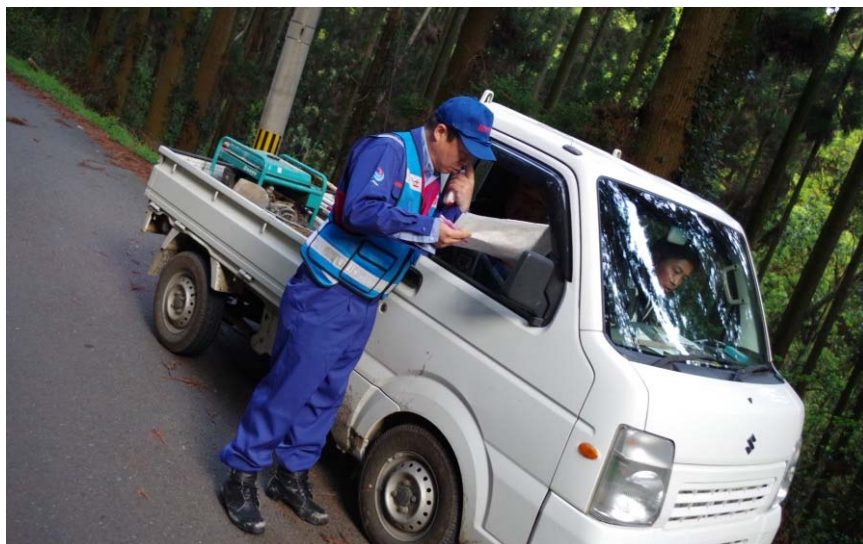
- ・ H 2 8 . 4 . 1 5 （金） TEC-FORCE隊は明け方に被災地に到着し、現地調査に着手。
道路面のひび割れや陥没の有無、土砂崩落箇所等を調査。



▲ 災害対策本部で調査方針を確認



▲ 被災地での調査に着手



▲ 地域住民にも確認



▲ 法面崩壊箇所を調査

- ・ H28. 4. 15（金）～16（土）防災ヘリ「はるかぜ号」による上空調査を実施。
道路陥没や土砂崩落箇所の調査、被災地へ入るための安全ルートの確認等を実施。



▲ 九州自動車道の陥没



▲ 土石流による道路寸断、橋梁の喪失



▲ 大規模な道路崩壊 車両や家屋が二次被害



▲ 電車脱線による通行不可